

第20回生物科学セミナー

Faculty Seminar of Biological Sciences

日時: 2026年7月17日(金曜日) 17:00~18:30

会場: 理学部5号館 大講堂(5-203)

『間接遺伝効果を通して見る植物の遺伝的多様性』

Plant genetic diversity through the lens of indirect genetic effects

講演者: 佐藤安弘 Dr. SATO, Yasuhiro

(理学部生物科学科・生態遺伝学系 助教)

ある個体の表現型が集団内の他の個体の遺伝子型に影響されることは「間接遺伝効果」として様々な動植物で報告されてきました。遺伝的に多様な集団では、すぐ近くに遺伝的に異なる個体が存在するため、間接遺伝効果は不可避な現象と言えます。本発表では、一見すると静的な植物の世界にも、間接遺伝効果を介した個体間の関係が存在することを紹介したいと思います。

Individual phenotypes often depend on the genotype of other individuals within a population. This phenomenon called 'indirect genetic effect' (IGE) has been reported for diverse plants and animals. In a genetically diverse population, IGEs are unavoidable as individuals encounter non-identical conspecifics. This raises a fundamental question as to when genetic diversity benefits a population. My study tackles this question through the quantitative genetics of plant-plant interactions. Throughout my talk, I will introduce how indirect genetic effects occur in non-social organisms like plants.

生物学で今、何が面白いのか？ 研究室の先生は何を考えてサイエンスをやってきたのか、今何を面白い・知りたいと思っているのか？ 日頃の講義では話し切れないことを聞けるセミナーを目指しています。生物科学に関心がある人は誰でも参加可能です。学生の皆さんも(学年は問いません)、もちろん大歓迎です。

講演者は2歳児を抱えて発表されます！
家族連れでの参加も歓迎です！

